日本工学院	完専門学校		開講年度	2020年度(~	令和2年度)	科目名	ビジネスト	レーニン	グ
科目基礎情報									
開設学科	音響芸術科		コース名 全コース				開設期	前期	
対象年次	1年次		科目区分 必修				時間数	30時間	
単位数	2 単位		開講時間	開講時間 金曜1時限目~			授業形態	講義	
教科書/教材 『ビジネス能力検定ジョブパス3級 公式テキスト』、配付レジュメ									
担当教員情報									
担当教員	内村 佳代子 実務経験の有無・職種 有								
学習目的									
社会で活躍するために、社会人としての心構えや、社内外の方々と良い人間関係を築くためのコミュニケーション力・ビジネスマナーを習得す									
到達目標									
1. 周りの人と良い人間関係を築くために必要な立ち居振る舞い・言葉遣いを実践する。									
教育方法等									
授業概要	1. 個人ワーク、グループワーク、フィードバックの流れで進み、主体的に課題に取り組む姿勢、周囲との協働で成果を出す姿勢を								
注意点	授業中の携帯電話の操作、飲食、居眠り、私語は禁止します。								
	種別割合備考								
評	<b>試験・課題</b> 40% 定期試験によって評価								
価	<b>小テスト</b> %								
方	レポート %								
法	成果発表 (ロ頭・実技)								
	平常点 20% 授業態度(取り組み姿勢・挨拶・返事など)によって評価								
	<b>(1回~12回) 1回( 2 )時間 ※45分を1時間とする</b>								
□	授業内容			各回の到達目標					
1回	オリエンテーション			ビジネスマナーの必要性を理解し、お辞儀のロールプレイングにより挨拶の仕方を習得する 対策を対に1100 C C V MD 75 生所し、 * 7  - V 4 八 安米で 天体的に ナン C C C 4 万 百 頃に収り入					
2 回	第一印象の重要性			th Z					
3 回	社会人としての言		敬語の種類と適切な使い方について学ぶ						
4 回	社会人としての言葉遣い②			状況に応じた言葉遣い、敬語の応用を理解する					
5 回	電話応対			ロールプレイングをとおして、電話応対の言葉遣いと話し方を習得する					
6 回	ビジネスメール			ワークにより、ビジネスメールの書き方と、文書作成時の言葉遣いを理解する					
7 回	企業訪問時のマナー・来客応対			企業訪問時の立ち居振る舞い・言葉遣いのポイントを習得する					
8 🗆	企業訪問のロールプレイング			グループワークをとおして、企業訪問時のポイントを習得する					
9 回	仕事の進め方①			チームワークの重要性を理解し、グループワークにて実践する					
10回	仕事の進め方②			指示の受け方、報告・連絡・相談の仕方を理解する					
110	交際のマナー			冠婚葬祭のマナー、食事のマナーを理解する					
12回	ビジネス文書の基本			ビジネス文書・手紙の書き方を理解する					

傾聴の重要性を理解し、ロールプレイングにより実践し身につける

前期の総復習、定期試験を実施する

伝わりやすい話し方のポイントを理解し、人前でわかりやすく話す力を養う

13回

14回

15回

良い人間関係を築くための傾聴力

相手に伝わる話し方

前期の総復習